



農園の大麦も色づき始めました。

収穫した大麦は、麦茶として農園で体験学習に臨む学生たちの喉を潤します。手作りの麦茶は市販されているものとは一味違い、毎年、学生から好評です。今年も200名余の体験学習履修生に味わってもらいます。



学生実習が始まります。

学生たちを迎えるものの中に3つのベリーがあります。体験学習が始まる頃には、イチゴ。続いてラズベリー、夏休みにはブルーベリーです。今ではほとんどがハウス栽培のイチゴですが、農園では露地栽培でたっぷり陽光を浴び、真っ赤に熟します。摘みたての完熟イチゴにどんな感想が聞けるのでしょうか。

右の写真の奇妙な絵柄？。

畑に作物を育てる際に黒いビニールシート(マルチ)を敷きます。乾燥した土の粒子は、マルチの上に静電気のいたずらで色々な形の模様を作ります。

畑での作業中には野鳥がやってきたり、キャベツなどの苗を植えているとどこからともなくモンシロチョウが飛んで来ます。作業中のちょっとした癒しでしょうか。

